

# きさらぎ会 20th anniversary

## 20周年を迎えて

きさらぎ会 会長 盛永 ちづ子 さん

2005年秋、市が実施した男女共同参画提言講座の受講者たちで、この先も学習を続けていきたいとグループを立ち上げたのが「きさらぎ会」の始まりです。

以来、月に一度集まり、メンバーが持ち寄った新聞記事やその時々の改正法、自分たちが体験した「？」と思うこと、また、地域に残るさまざまな課題等について学ぶ一方、講演会の開催や市と共に啓発活動等を取り組んできました。

私たちがこれまで活動を続けてこられたのは、えびの市行政、オフィスピュアのたもつゆかり先生、宮崎県男女共同参画センターの方々、そして、志を同じくする仲間たちの温かくて深いご指導・ご支援があったからこそのことです。また、この度は、これまでの活動に対して、はからずもえびの市長から感謝状をいただき、喜びに堪えません。

20年の節目を機に、男女共同参画社会づくりに向けて、会員一同、また新たな一歩を踏み出してまいります。

## きさらぎ会20周年のつどい

2月8日、えびの市国際交流センターで「きさらぎ会20周年のつどい」が開催され、当日は、オフィスピュア代表たもつゆかり先生の「きさらぎ会20年の歩みに寄せて～男女共同参画の“こころ”が拓く地域の未来～」と題した記念講演が行われました。

20周年のつどいには、市長をはじめ、宮崎県男女共同参画センター、くにとみブリッジ、ステップあいら、社会福祉協議会会長、市議会議員、宮崎県男女共同参画地域推進員等が出席され盛大に開催されました。



## 生理用品の寄付のお願い

経済的理由や家庭環境の問題で生理用品の購入が困難な状況にある女性が抱える「生理の貧困」問題が顕在化しています。これは、女性の健康や尊厳に関わる重要な課題となっています。

市では、「生理の貧困」の一助となるよう、生理用品の寄付箱「つなぐボックス」を設置し寄付を募っています。

個人、団体、企業など、みなさんのご協力をお願い致します。

### ◆ 寄付をお願いするもの ◆

未開封の生理用品

### ◆ 寄付箱設置場所 ◆

市役所本庁2階(玄関入口)・飯野出張所・真幸出張所

### ◆ 受付時間 ◆

月曜日から金曜日（祝日、年末年始は休み）8:30 ～ 17:15

【問い合わせ先】 ☎889-4292 宮崎県えびの市大字葉下 1292 番地

えびの市総務課人権啓発室 ☎0984-48-0351



## えびの市女性相談所をご存知ですか？

職場・家庭・地域などで、悩みや困りごとがあり、どうしていいかわからない・・・

「こんなことで電話をしても・・・」などと相談することをためらっていませんか？

ひとりで抱え込まないで、まずはお電話をしてみませんか。

あなたの悩みや不安を解決するために、専門の女性相談員がいっしょに考え、一歩踏み出すお手伝いをします。



【相談日】 月曜日～金曜日 9:00～16:00

（祝日、年末年始は休み）

【場 所】 えびの市役所内 女性相談所

【電話（相談専用）】 0120-123-693（無料）

☆どなたでも相談できます。

☆面接希望の方は、事前にご連絡ください。

☆相談内容の秘密は守ります。外部にもれることはありません。



★男性相談日を設けています★ 相談日：毎月 第1・第3 水曜日(面接は要予約)

編集：えびの市総務課 / 男女共同参画推進グループ・きさらぎ会

発行：えびの市総務課

電話：0984-48-0351（直通）

メールアドレス：somu@city.ebino.lg.jp

# とらいあんぐる



## 男女共同参画社会とは

性別にかかわらず、すべての人が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって学校、職場、地域、家庭その他の社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が平等に確保されることにより、すべての人が政治的、経済的、社会的及び文化的利益を受けることができ、かつ、共に責任を担う社会のことです。

《男女共同参画社会基本法・えびの市男女共同参画推進条例》

## 宮崎県男女共同参画基礎講座

講師：オフィスピュア代表  
たもつ ゆかり さん

宮崎県男女共同参画センター主催の標記講座・オンライン講座が、県内3か所のサテライト会場のうち1か所をえびの市で開催。5月11日・18日・25日の全3回で開催し、多くの方々が受講されました。内容としては男女共同参画の基本的な考え方から、自分のこととしての男女共同参画、また、男女共同参画を進めるための地域づくりについて学びました。



### 【男女共同参画地域推進員】

男女共同参画基礎講座を3回すべて受講し、男女共同参画地域推進員養成講座（実践編）を受講することにより、宮崎県男女共同参画地域推進員として県知事から委嘱されます。えびの市でも、令和6年度は2名の方が委嘱を受け、現在7名の方が宮崎県男女共同参画地域推進員として活躍されています。

## 男女共同参画啓発活動・パネル展



## ジェンダー平等の学び ～自分も他者も、もっと好きになろう～

講師：オフィスピュア高崎 恵さん/ワークショップデザイナー・多様性トレーナー

えびの市では、男女共同参画基本計画に基づき、学校における教育・啓発事業として、平成21年度から15年間継続して、「メディアリテラシー講座」を実施してきました。

今年度から、「ジェンダー平等の学び～自分も他者も、もっと好きになろう～男女共同参画講座」と題したワークショップを、市内中学1年生を対象に実施しました。

このワークショップでは、それぞれのちがいを認め合い、性別に関わりなく一人ひとりに個性や能力があり、多様な存在であることに気づき、自分を大切に、他者も大切にするアサーティブコミュニケーションのスキル「I(アイ)メッセージ」を学びました。



飯野中学校



上江中学校



加久藤中学校



真幸中学校

### 受講した生徒の感想

- 〇ちがいは間違いではない事や同調圧力のせいで、発言しにくくなっていることがわかりました。ちがいを宝物にして、みんなが発言しやすい学級にしていきたいです。
- 〇「男のくせに」や「女のくせに」などの言葉を言うことで、差別が生まれやすいことを知ることができた。いじめや差別が起こらないようにするためには、相手が傷つくような発言をしない。まずは、自分自身で相手が傷つくのではないかと考えながら生活していきたいと思いました。

「ジェンダー平等の学び講座」については、市内中学校のほかに「市職員研修」や「真幸まちづくり協議会の地域づくり研修」において、実施されました。



えびの市役所



真幸まちづくり協議会

### 受講者の感想

同じことを聞いても、人は似たような感じ方をする人もいれば、違った感じ方をする人がいることを改めて思った。人はそれぞれ多種多様な感じ方があるということについて考えながら来客対応等に心がけたいと思いました。

### 受講者の感想

「利き手でない方で名前を書くこと」の難しさについて、隣の席の人とは話せるのに、みんなの前では発表できないこと等を通じて、思考の内化、同調圧力への気づきがあった。自分の違いを外に発信できるようになることが、地域づくりの第一歩だと分かった。

## アンコンシャス・バイアスを考えてみよう！

### アンコンシャス・バイアスってなに？

アンコンシャス・バイアスは、日本語で「無意識の思い込み、偏見」のことです。他にも「無意識のモノの見方」や「無意識バイアス」等と表現されることもあります。アンコンシャス・バイアスは、周囲から見聞きしたことや、これまで培ってきた知識・経験したことなどから生み出されるため、完全に無くすことは難しいかもしれません。しかし、気付かないまましていると、自分の周りの人の可能性を狭めてしまったり、誰かを傷つけてしまうことがあります。まずは、「アンコンシャス・バイアス」を知ることや気付くことが大切です。

### 次のようなことを思ったことはありませんか？



仕事は男性がするもの  
家事は女性がするもの



A型は〇〇  
B型は〇〇



血液型で相手の  
性格を想像する。



医師と聞くと男性と思う  
保育士と聞くと女性と思う

### アンコンシャス・バイアスの何が問題なの？

アンコンシャス・バイアスは、誰にでもあって、あること自体は問題ではありませんが、アンコンシャス・バイアスに気付かずにいると、そこから生まれた言動が、知らず知らずのうちに、相手を傷つけたり、自分自身の可能性を狭めてしまう等の様々な影響があります。問題なのは、気付かないうちに「決めつけたり」「押し付けたり」してしまうことです。

### 対処方法はあるの？

☆決めつけない、押し付けないようにしましょう。

「普通はそうだ」「こうあるべき」「どうせ無理」等に決めつけや押し付け言葉がでたら考えてみる。

☆相手の「サイン」を見逃さないようにしましょう。

「声のトーンが変わった」「相手の表情が曇った」ときは、自身のアンコンシャス・バイアスから出た言動で相手を傷つけていないかを振り返ってみる。

☆常に自分に問いかけましょう。

常に自身の言動を振り返り、問いかけることが大切です。